

沖代地区 “お宝探し” 塾 1・2回目を 開催しました

令和4年12月1日（木）と7日（水）に、中津市教育福祉センターにて「沖代地区 “お宝探し” 塾」を開催しました。全3回シリーズとなっており、1・2回目は、沖代地区にお住まいの方や、福祉関係者も合わせ約20名ご参加くださいました。

「お宝」とは、野菜のおすそ分けや近所でのお茶飲みなどのように、普段の暮らしの中にある何気ない支え合いのことで、暮らしの中にある「お宝」の大切さを学び、見つけ、その「お宝」を磨くためにみんなで共有することが“お宝探し塾”です。

1回目は講師に、ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏をお招きし、「つながる喜び・つなげる喜び～あなたは、どんな地域に暮らしたいですか？～」と題して、健康と暮らしぶりの関係性、社会性や人とのつながりの重要性などを分かりやすく伝えていただき、地域での“支え合い”について改めて考える機会となりました。

2回目は実際に沖代地区にある「お宝」をみんなで探し、理解を深める時間となりました。

参加者からは、「楽しく生活しようと思ったら当たり前のことだけど、それがお宝になると気づいてびっくりしました」「何気なくやっていることが、相手のためになっていることが分かって嬉しかった」などの言葉が聞かれ、普段の暮らしぶりを振り返り、「お宝」を意識する機会となったようでした。



講師
ご近所福祉クリエイター
酒井 保 氏



次回は、「お宝 発表会」です。

令和5年2月8日（水）10時～12時 沖代公民館で開催します！